

令和 6 年度第 1 回豊明市地域公共交通会議 議事録
(豊明市地域公共交通活性化協議会合同会議)

日 時 令和 6 年 7 月 9 日 (火) 午後 2 時 3 0 分から午後 4 時 1 5 分まで
場 所 豊明市役所新館 4 階 第 1 委員会室
出 席 者 2 3 名

名鉄バス(株) 後藤委員	愛知県交通運輸産業労働組合協議会 永井委員 (代理 神野氏)
東名交通(株) 住田委員	愛知県交通対策課 石屋委員 (代理 藤原氏)
(株)豊明交通 大澤委員	愛知県尾張建設事務所維持管理課 加藤委員
名鉄交通第三(株) 吉田委員	愛知警察署交通課 吉田委員 (代理 成瀬氏)
名古屋市交通局 清水委員	名城大学理工学部 松本委員
名古屋鉄道(株) 高井委員 (代理 平林氏)	豊明市経済建設部 星子委員
市民公募 西谷委員	豊明市健康福祉部 中村委員
市民公募 前田委員	刈谷市都市政策部都市交通課 都築委員 (代理 近藤氏)
豊明市老人クラブ連合会 奥村委員	東郷町総務部地域安心課 坂野委員
豊明市民生児童委員 村山委員	大府市都市整備部都市政策課 竹嶋委員
豊明市心身障害者(児)福祉団体連合会 尾崎委員	(株)アイシン 鈴木委員
国土交通省中部運輸局愛知運輸支局 宮川委員 (代理 深谷委員)	

欠 席 者 2 名

名古屋タクシー協会 多田委員	愛知県バス協会 小林委員
-------------------	-----------------

事 務 局 豊明市役所 行政経営部 企画政策課

傍聴の可否 可

傍聴の有無 有 (3 名)

議 事

【協議事項】

(1) 令和 5 年度事業報告及び歳入歳出決算報告について

- (2) 令和5年度豊明市地域公共交通計画の評価等について
- (3) 阿野町荻外山・上石田地区におけるチョイソコ停留所正式設置について
- (4) 豊明市地域公共交通活性化協議会令和6年度繰越金の使途について

【報告事項】

- (1) ひまわりバスデザインの募集及び選定方法について

議 事 内 容

※内容（要旨）では、チョイソコとよあけを「チョイソコ」と記載しています。

1 市長あいさつ

2 委嘱状交付

机上配布

3 会長・副会長・監査委員の選任

以下のとおり選任

会長 松本委員

副会長 星子委員

監査委員 村山委員・尾崎委員

4 会長あいさつ

5 議題

【協議事項】

(1) 令和5年度事業報告及び歳入歳出決算報告について（資料1）

【事務局説明】

≪意見なし≫

(2) 令和5年度豊明市地域公共交通計画の評価等について（資料2）

【事務局説明】

【委員】

- ・イベントに参加される方の固定化が課題ということですが、これからのビジョンは何かありますでしょうか。

【事務局】

- ・これまで実施しているのが、例えばウォーキングイベント、歴史講座、フルーツ狩りなどありますが、アイシンが試行錯誤しながら考えて、様々なジャンルの楽しい外出イベントを企画しております。ただ様々なジャンルのイベントを企画してはいるものの、そもそもイベントに参加しよう・外に出ていこうという意思を持つ方を増やしていく必要があると考えておりますので、そういったところをどのようにアプローチしていくのか、これから検討してまいりたいと思っております。

【会長】

- ・アイシンからも何かありましたら。

【委員】

- ・ご意見ありがとうございます。我々としては周知方法の工夫が必要かなと思っております。現状のメインは、チョイソコ通信という会員様に毎月郵送させていただいているものと、併せてチラシを配ってもらうということをやってまいりました。今後は、それら以外にイベント参加の対象になれる方と多く関わる方々に協力をいただきながら、より多くの方に来ていただく、知っていただく機会を設けていきたいと思っております。

【会長】

- ・そうですね、周知もぜひ色々な形でしていただくといいかなと思います。私ここに来るときに前後駅のバス待合室で待たせていただいたのですが、エアコンが付いていて本当に快適ですよね。ちなみにご高齢の方はバス停の横のベンチに座って待っていて、本当は逆じゃないかと思いつつも、涼しいところで待たせてもらいました。そしたらちゃんとチョイソコ通信のイベントの掲示が待合室の中にしてありました。掲示はすごくいいなと思いましたが、ちょっと文字ばかりだなという印象だったので、何かもう少し分かりやすく案内いただくといいかなとは思いましたが、いずれにしても色々な形でご案内いただく、そしてより多くの方々にお出かけいただくようなそういう取組を進めていただければと思います。
- ・達成状況を見ると、上から三つが未達成、残り下二つが達成ということになっておりますが、目標年次が令和8年度ですので、今はまだ未達成でも決して悪いということではなく、むしろ少しずつ改善はされていますので方向性としては間違っていないと感じます。

【委員】

- ・タクシーチケットの利用枚数について資料の6ページに記載があるのですが、タクシーについても公共交通でございます。豊明市内の各駅や、公共施設のタクシー利用実績といったものは、データとして取りまとめているのでしょうか。

【事務局】

- ・ご意見ありがとうございます。交通計画において各事業者様の利用状況等をどのように把握していくかというときに、タクシー会社様の集計の仕方等の事情などもありましたので、市でも確認が可能な方法、把握できるような形でデータを活用させていただければというところで長寿課の事業と地域福祉課の事業、こちらのタクシーチケットの利用枚数を見ながら各年度ごとで状況把握していこうという形になっております。

【会長】

- ・今後タクシー事業者から利用者数の報告がいただけるのであれば、ぜひご報告いただきたいと思いますし、皆さんで情報共有できればと思っております。現段階ではそのような情報提供は難しいということでご理解いただければと思います。

(3) 阿野町荻外山・上石田地区におけるチョイソコ停留所正式設置について(資料3)

【事務局説明】

【会長】

- ・私のほうから一つ確認しますが、予約不成立が少し増加しているという説明がありましたが、この荻外山・上石田の予約が原因で増加してますか。

【事務局】

- ・ありがとうございます。利用実績を見ていただくと分かりますとおり、この3停留所については過度な利用は見受けられません。アンケート結果でも現時点では移動に困

っている人がさほど多くないという状況でもありますので、こちらの地区に利用が偏って予約不成立になっている状況というのは見られませんでした。

- ・また12月実績で予約不成立が8.32%という形で目立った割合がございすが、こちらについてはこの月独特の少し異常値だというように考えております。12月の予約不成立の日時等を見ますと27日、28日いわゆる年末年始の運行が終わるタイミングのところで、一時的に当日利用が増えているような傾向が見られておりました。その辺りを加味して考えてみると、実証設置前後、平均値はそこまで大きく変わらないのではないかと思います、このまま継続設置を希望する形で議題を提出させていただきました。

【会長】

- ・そうすると、必ずしもこの地区の方々のご利用が原因で不成立の割合が高まっているというわけではないということによろしいですね。

【事務局】

- ・そのように考えております。

【会長】

- ・数値上は、設置前後において予約不成立が0.75増加ということでございますが、必ずしもこの地区の運行拡大が原因と言えないということでございますので、そういう意味では今回の拡大が、大きな影響を与えているわけではないという判断になるのかと思います。この地区の方におきましても移動に困ってる方々が少なからずいて、そういう方々の移動手段にはなり得ているということで事務局としては正式な設置にしたいということでございます。既存の交通事業者の皆様から何かございましたら。

【委員】

- ・アンケートを見てみると、今は使わないけど今後使いたいという意見が非常に多くありましたので、そういった方が少しでも早く、車には乗れるけどチョイソコも使おうと思えるようなことを市として何か考えれば、さらなる利用者増、会員増に繋がりますねと感じました。

【会長】

- ・バス事業に特に大きな影響はないということによろしいですね。

【委員】

- ・はい。

【委員】

- ・チョイソコの影響がないと言ったらおかしいけれど、この件については問題ありません。タクシー利用の電話も会社に入ることがあります。

【委員】

- ・私どもの地域ではチョイソコがここ5年以上走っていますので、実際のところ、影響はあると感じてますが、年々人手不足も進んできて解消出来ない部分もありますので、そういったことも考えると、市としてチョイソコのような事業については有益なことだと思っています。この地区にしても、他の地区にしても、私どもの営業区域とかなり被っていますが、お客様のことを考えると今後こういった効率的な仕事ができるかということを考えていかなければいけないと課題に感じています。

【会長】

- ・ありがとうございます。タクシー事業については少なからず影響はあるものの、ドライバー不足の中全てのニーズにこたえるのも難しいので、共存しながら効率化を進めていくという方策も考えていかなければいけないということですね。

- ・あとの帰りが使いにくいという意見がありました。こういう方々は帰りに一般のタクシーを呼んでいただくといいかなと思いますし、やはり両方をうまく使っているだけで、気軽にかけられる手段ができることが何より重要かなと思ってます。その時々でふさわしい手段を使ってもらおうということかと思っております。

(4) 豊明市地域公共交通活性化協議会令和6年度繰越金の使途について(資料4)

【事務局説明】

【会長】

- ・のりものカードですが、この辺の自治体ですとどこが発行しているのでしょうか。

【事務局】

- ・東郷町、日進市、みよし市などはもう既に作成をしております。尾三地区管内だと、本市と長久手市がまだ未作成の状況ではありますが、長久手市は作成を前向きに検討しているということを聞いております。

【会長】

- ・県内全体では、どれぐらいの自治体さん発行しているか分かりますか。

【事務局】

- ・すみません。今手元に資料がなくて少々お待ちください。

【委員】

- ・のりものカードの話ですが、刈谷市で運行している公共施設連絡バスのかりまるというのがあり、こちらのカードを作成しておりまして、公共交通のPRイベントでブースを開く際に、来られた子供たちに配るという形で、活用をさせていただいております。他の自治体という話は、知っている範囲ですと、知立市、西尾市もつくっていますし、他の自治体でも結構作成しておりますので、のりものカードが色々なところで活用されているということは聞いております。

【会長】

- ・ありがとうございます。ということで、実は結構多くの自治体が作成しておりまして、豊明市が特別に発行するわけではないということをご認識いただければと思っています。詳しくは知らないのですが、ポケモンカード、ダムカードなどいずれもそのカードを集めるマニアがいると聞いています。自治体のコミュニティバスだけではなくて、公共交通全体のカードを作ってまして、それを集めるためにいろんなイベントに行ってもらって集めてもらおうと。豊明にも来てもらってひまわりバスのカード、チョイソコのカードも何かのイベントのときに来て、集めてもらうとういう意図になりますよね。大きな意味では公共交通の利用促進につなげていこうと、あるいは公共交通の理解を深めていこうということになるかと思います。

【委員】

- ・提案の2番目の文面の意味をお聞きしたいんですけど、何か起こったときに子供たちが、タクシーを抛り所にできるというのは、例えば子供たちが不審者などに何かされたりといったときに、その場を目撃したタクシーの運転手は助けに行くとかそういう意味ですか。どういったことももう少し詳しくお願いします。

【事務局】

- ・ありがとうございます。既にこういった取組をされているところの例を紹介させていただきますが、例えばタクシーに助けを求めてきたお子さんがいたとします。そういったときは、まずお子さんを車内に保護してあげて、気持ちを落ち着かせてあげたりですとか、必要に応じて、110番通報して警察の指示を受けたりといっ

た、そういった取組をされているところがございます。具体的にこういった取組をするかは、これからタクシー事業者と相談になりますが、こども110番の家とかがあると思うのですが、そのタクシー版というイメージを持っていただければと思います。

【会長】

- ・そういう意味でも本当はタクシーが街の至るところに走れる状況が本当は望ましいですね。ドライバー不足で難しい状況でございますが、子供が困ったときにタクシーを見ると、助けを求めることができるということかと思います。

【報告事項】

(1) ひまわりバスデザインの募集及び選定方法について（資料5）

【事務局説明】

【委員】

- ・確認ですが、市民投票で選ばれるのは、3作品ということになるのでしょうか。それとも毎年1台ずつデザインのためにこの投票を行う予定でしょうか。

【事務局】

- ・投票の結果で選ばれる作品は、今年度購入する車両分の1点となります。来年度以降購入するバスに関しては、まだ決まっていますが、市内の小中学生や大人の方も含めた一般の公募など、また違った形で募集していければと考えております。
- ・補足させていただくと、今年度調達する予定のバスについては、今までのバスとは異なり、企業等の広告欄を設けようと思っています。車両については数千万かかってきますし、年々交通に係る予算というのも上がってきておりますので、市の財政的に少しでもお金を生み出せることをやろうということで来年度からは広告収入を得られるような、そういった一角をバスに設けようと思っています。2台目3台目についてもそういった広告収入を当然検討していく考えですが、どういうレイアウトにするかというのはまたこれから考えていきたいと思いますので、必要に応じて皆様に報告させていただきます。

【会長】

- ・ちなみに、プロのデザイナーは入るのでしょうか。

【事務局】

- ・選ばれたデザインをラッピングデータ化していただくのは、業者に依頼をする形ですけれど、デザインという意味ではプロの方は入らないです。実際どうなるかは分からないですけれど、豊明高校の顧問の先生からは、卒業したOG・OBにも声をかけるかもしれないということは聞いております。

【会長】

- ・私の印象ではプロで見てもらったほうが、クオリティが上がってくるので、ベースは高校生につくっていただいて、それをベースにプロにちょっとだけ工程を加えていただくと全然変わってくるので、例えばOB・OGでプロとして活躍されている方がいれば、そういう方々の協力をいただいたほうがいいんじゃないと思います。

【事務局】

- ・豊明高校のイラストレーション部は、まんが甲子園という大会でも金賞をとるような強い部活でして、クオリティとしてはかなり高いものが提出されると思っていただければ良いかなと思います。当然デザインをそのまま車体にラッピングするのではなく、ある程度見やすさ、色合い等を調整してバスのラッピングを行う想定をしており

ますので、ぜひ皆様には期待していただけたらうれしいなと思います。

【会長】

・そういうことですので皆さん期待しましょう。特にこの秋の投票というのは市民の方々誰でも参加できると思いますので、ご参加の皆さんはぜひ足を運んでいただいて、投票いただくとよろしいかなと思います。

6 その他

以上